

# ち づ 智頭 議会 だより



町の花  
どうだんつつじ

鳥取県智頭町議会

第168号

発行：令和6年10月17日



開業30周年を迎えた智頭急行

## 智頭の思い出シリーズ57



30年近くの歳月を経て、多くの先人の情熱が実を結んだ。

- 明治25年 鳥取～姫路間の鉄道建設運動が始まる
- 昭和37年 工事智頭線に認可
- 昭和41年 工事智頭線着工
- 昭和54年 国鉄再建のあおりにより工事中止
- 昭和61年 第3セクターとして智頭鉄道(株)設立
- 昭和62年 工事再開
- 平成6年 智頭急行に社名変更
- 平成6年 12月3日 完成開業

写真提供：智頭急行株

- ☆ **監査意見書** ...P2
- ☆ **令和5年度 決算を認定** ...P2～4
- ☆ **9月 補正予算** ...P5
- ☆ **特集 子育て支援策の現状** ...P6～7  
(第2弾)
- ☆ **6人の議員が一般質問** ...P9～
- ☆ **各常任委員会の報告** ...P13～
- ☆ **町民の声(智頭地区)** ...P16

令和5年度  
実施した主な事業

買物環境確保補助金



2,400万円

トスク撤退で学んだように誘致企業との定期的な意見交換が必要では？



議員

安定的、継続的な事業展開を含め、引き続き関係性を保っていきたい。



執行部

おせつがい奨学金  
推進事業



427万円

奨学生の登録者数とUターン実績は？



議員

- 奨学生の数 (3/31現在) ... 78名
- Uターンの奨学生の数 ... 11名



執行部

智頭病院事業会計



赤字  
経常収支 4,284万円

経常収支の中で、外来患者数の伸び悩みが起因しているようだが？



議員

1日平均1.1人減っている。かかりつけ医としての利用を促していきたい。



執行部

ふるさと納税



寄付金額  
1,247万円

少しずつ、実績は向上しているが、智頭町から出ている金額は？



議員

他市町村へ納税された人は143名、寄付金額は約936万円。



執行部

令和5年度  
実施した主な事業  
共助交通運行事業  
(のりりん)



6,746万円

運営システムの中で、不具合が見つかった場合の改修予算は、どこに含まれるのか？



議員

不具合の改善も含めて使用料に入る。業務にかかるものは委託料に含まれている。



執行部

一般会計

歳入合計 68億6,161万5千円  
歳出合計 67億4,333万6千円

9月定例会

令和5年度  
決算を認定

第3回定例会が9月9日から19日まで11日間の会期で行われました。  
令和5年度の決算については、特別委員会を設置、監査委員の審査意見書を参考に慎重に審査した結果、上程された12議案すべてを認定しました。このほか、令和6年度9月補正予算や条例改正など12議案を、原案どおり可決しました。

監査意見

持続可能な財政運営を

代表監査委員  
小林 新氏  
監査委員  
(議会選出)  
岡田 光弘 議員

主な意見

一般会計

自主財源比率は、県内町村平均値と比べて低水準であり、依存財源の割合が高い財政構造となっている。持続的な財政運営を行うためには、自主財源を確保する取り組みが重要である。引き続き、収入の安定確保と町民負担の公平性に留意し、財源確保に努められたい。また、歳出についても事務事業の見直しを進める中で、経費の一層の縮減を図りながら、財源の重点的・効果的な配分に努められたい。

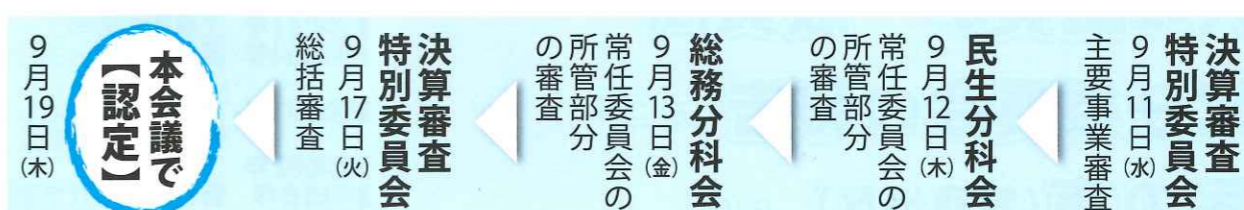
特別会計

一般会計からの繰り出しに当たっては、その必要性を十分検討し縮減に努めるとともに、事業運営の一層の効率化に取り組み、町民負担の公平性を損なう収入未済額及び不能欠損の解消に努められたい。

公営企業会計

企業としての経済性を発揮する中で住民生活に欠くことのできない社会資本を整備し、公共の福祉の増進を図ることを使命としていることにかんがみ、経営戦略、経営強化プランを踏まえて、計画的かつ効率的な事業運営を実施し、質の高いサービスが提供されることを望む。

議会の決算  
審議の手順



7月豪雨の災害復旧費



7月の豪雨で被災した町道駒帰線の復旧費

**4,868万円**

(財源 国、町債)

住宅リフォーム助成



町民からの要望により、住宅リフォーム助成事業補助金5件分を財源組み換えにより計上

**75万円**

(財源 町)

マイナンバーアプリ



どのような効果があるのか?

通常だと、約1ヵ月かかるが、導入することにより1週間程度で発行できる。



マイナンバーカード特急発行用顔写真撮影アプリの購入に要する経費

**11万円**

(財源 国)

新型コロナウイルスワクチン助成



何人分か?

1,850人分である。



高齢者の新型コロナウイルスワクチン接種に係る経費

**1,535万円**

(財源 国)

【専決処分】

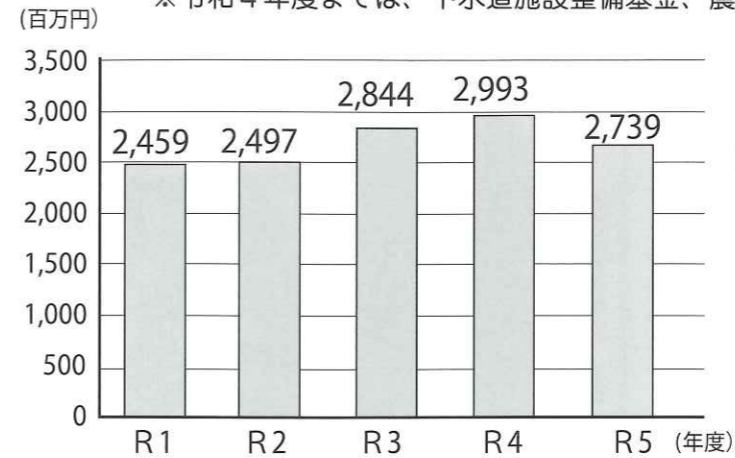
議案第64号 一般会計補正予算「災害復旧費」 **1,475万円 増額**

基金

基金とは、町の貯金のことです。

一般会計の基金残高は、令和5年度末で、約27億3,900万円となり、前年度に比べ、2億5,400万円減少している。

※令和4年度までは、下水道施設整備基金、農業集落排水施設整備基金の額を含んでいる。



人口減少に関わる町税の減収が見込まれるが、今後の財源確保は?



議員



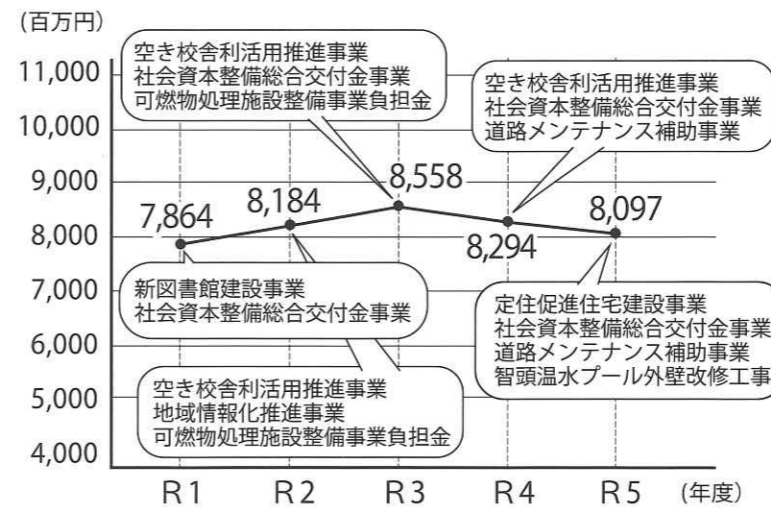
執行部

特別交付税などで取りこぼしのないよう注意を払い、起債借入れの抑制などを図る。

町債

町債とは、町の借金のことです。

一般会計の町債残高は、令和5年度末で、約80億9,700万円となり、前年度に比べ、1億9,700万円減少している。



町債の約81億の内、町の実質負担額は?



議員



執行部

町債の内、約24億6,500万円が実質負担額となる。

条例の一部改正

● 智頭町国民健康保険条例の一部改正について

● 智頭町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正について

人事案件

● 智頭町教育委員会委員の任命について任期満了に伴い、河村郁子氏の再任に同意した。

財産の取得

● 老朽化に伴い、給食配送車(1台) 865万5千円で購入。

発議

- 持続可能な学校の実現をめざす意見書の提出について
- 少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書の提出について
- 国際交流・輝くまちづくり調査特別委員会の設置について

# 特集

## 第2弾 「人口減少対策について考える」

### ◆まちの子育て支援の現状(母子保健・児童福祉支援)

急激な人口減少が続く中で、各自自治体が持続可能なまちをみざして取り組みを強化しています。本町でも重点事業として人口減少対策を展開しています。今回は「まちの子育て支援の現状」について特集を組みました。

支援開始	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳
妊婦																
出産																
産後																
子育て時期																

在宅

〔在宅育児〕保育園

小学校

中学校

高校

子どもの居場所事業(すまいる)

## (福祉・養育支援)

妊婦歯科検診	妊婦健診	出産応援給付金
乳児健診	産後健診	子育てサポート給付金
		子育て応援給付金
		乳児家庭全戸訪問



【どんなところ?】

あらゆる環境において、子ども達が安心して過ごすことができ、自己肯定感、人や社会と関わる力、生活習慣、学習習慣など、将来の自立に向けて生き抜く力を育む一助となる。「子どもの第三の居場所」を創設し、次のステップへと繋げる。

## 母子保健施策

妊婦訪問

産前・産後サポート事業

産前・産後整体事業

子育て世帯訪問支援事業

産後ケア事業

児童虐待・DV防止対策・ひとり親施策

各種予防接種事業

ファミリーサポート事業(0歳～小学6年生)

子育て支援センター・育児相談家庭訪問

乳児保育

延長保育・一時預かり障がい児保育

病児後保育・土曜保育・虫歯予防フッ化物洗口

森のようちえん運営補助保育科助成

新生児聴覚検査

離乳食講習

子育て短期支援事業(シヨートステイ・トワイライトステイ・親子入所)

## 保育施策

※詳しくは福祉課、教育課、税務住民課へお尋ねください。

# 6人の議員が一般質問に臨みました!!

議員名 / ページ / 質問項目/QRコード	議員名 / ページ / 質問項目/QRコード
<b>宮本 行雄</b> (P10上段) 1. 智頭病院経営強化プランについて 	<b>波多 恵理子</b> (P11下段) 1. 空き家対策について 
<b>大河原 昭洋</b> (P10下段) 1. 平和の伝承について 2. 災害防止・軽減対策について 	<b>北川 貴将</b> (P12上段) 1. 不登校児童、生徒の現状について 2. 発達障害の理解・認知・対応について 
<b>岡田 光弘</b> (P11上段) 1. 人口減少下での公共施設のあり方について 	<b>谷口 翔馬</b> (P12下段) 1. 地域活性化について 2. 行政運営について 

## ※一般質問の録画をスマートフォンやパソコン・IP電話で見ることができます!

■スマートフォン・パソコンを使って検索



■IP電話で視聴



上記の順番でタッチして下さい。「智頭町議会録画放送」の画面が表示されます。

# 陳情の審査結果

	件名	提出者	審査結果
①	町道奥本野々谷線に流出する濁流・土砂等、排水処理	早野区長 安住 博幸	採 択
②	「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正を求める意見書採択の陳情について	鳥取県教職員組合東部支部 支部長 常藤 充博 鳥取県高等学校教職員組合東部支部 支部長 川上 貴美	採 択
③	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2025年度政府予算に係る意見書採択の陳情について	鳥取県教職員組合東部支部 支部長 常藤 充博 鳥取県高等学校教職員組合東部支部 支部長 川上 貴美	採 択
④	「年金積立金の活用で物価上昇を上回る年金引上げを求める意見書提出」についての陳情書	全日本年金者組合 鳥取県東部 支部長 藤原 章	趣旨採択
⑤	訪問介護費の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める陳情書	鳥取県社会保障推進協議会 会長 藤田 安一	趣旨採択
⑥	現行の保険証とマイナ保険証の選択制を堅持し、現行の保険証を廃止しないように国に意見書をあげるよう求める陳情書	鳥取県社会保障推進協議会 会長 藤田 安一	趣旨採択

### 【主旨採択】

- ④願意は理解できるが、将来の現役世代の負担増につながると考えたため。
- ⑤訪問介護以外にも処遇改善が検討されるべきであると考えたため。
- ⑥智頭町においては、マイナンバーカードの申請率は95%に達しており紐付けも進んでいるため。

■陳情書は定例会が始まる10日前までに提出ください。(土・日・祝日を除く)



陳情 受付

詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。

**TEL:75-3115**  
gikai@town.chizu.lg.jp

次回の定例会は12月5日から開催する予定です。

## あの陳情、その後どうなった?

尾見1号農道(排水施設)復旧・改修に関する陳情  
電源立地地域対策交付金を活用して改修しました。





宮本 行雄

智頭病院

経営強化プランの最優先課題は 町長／利用者との医師の確保

問 智頭病院の経営強化プランの目標達成に向け、最優先課題で取り組んでいることは何か。

答 町長 病院は、町民には必須な施設であり、病院があることで、町民の安全安心につながると考える。経営強化プランの目標達成に向けた取り組みで最優先課題は、利用者の確保。当然のことだが、医師の確保も重要であると捉えて取り組んでいる。



智頭病院の受付

問 医師の確保は、智頭町に限らず特に、地方都市でも同じような状況となっている。町として、県に対して今後どのような働きかけをされるのか。

答 町長 医師確保に向けた取り組みは、県、鳥大の医学部、附属病院へ。また、東部圏域の基幹病院の県立中央病院、そして、鳥取市の鳥取市立病院へ医師派遣の要望を幾度となくやってきた。県への要請については、自治医科大学の卒業生、鳥大の特別要請枠の卒業医師などに、これまで同様継続して派遣していただくように、鳥大の医学部をはじめ、関係機関をお願いをしている。



岡田 光弘

公共施設

今後のあり方をどう認識するのか 町長／利用者が多い施設を優先改修する

問 急激な人口減少などの環境変化があるなかで、本町の公共施設の課題をどうとらえるか。また老朽化施設には、どのように対応していくのか。

答 町長 公共施設総合管理計画で管理しているが、30年以上経過しているものが大半であり、建て替え時期が重なることが課題である。代替施設が準備できないかつ利用者の多い施設を優先して修繕などにより長寿命化を図っていきたい。

問 災害時指定避難場所、耐用年数を過ぎているものがある。対応の優先度を上げるべきではないか。また、今後40年で550億円と見



今後 建て替えの計画もある本庁舎

込まれる財源確保策は十分か。計画の見直しや、備えとして基金を増強する考えはないか。

答 町長 まずは、利用頻度の高い施設を優先して取り組みたい。財源確保については、補助金や起債などを活用してやっていきたい。その他、基金の活用も念頭にはおいている。計画の見直しは、施設の必要性を吟味して考える。



大河原 昭洋

平和の伝承

平和の語り部事業の普及を 町長／普及に向け内容を検討する

問 先の大戦から79年が経過し、国民の大多数が戦後生まれとなった。次世代に戦争の記憶を風化させずに伝承していくことが重要である。中学生が修学旅行で沖繩に行くが、その事前学習に、戦没者遺族の生の声を聞くことが組み入れられないか。

答 教育長 平和形成者の当事者になるためにも、生の声で体験談を聞くことは、現実的に起きた出来事として、戦争の悲惨さだけではなく平和の大切さも、子どもたちの心に響くと思う。

問 教育の現場だけではなく、町として戦争の記憶を伝承する平和の語り部事業

を普及させる考えはないか。

答 町長 多くの戦争を経て、私たちは現在の平和な社会を享受している。家族を思いながら戦地で亡くなられた戦没者をはじめとする先人のおかげと感謝の念を抱いている。中東や東ヨーロッパの状況にのみ、平和の尊さを認識することが必要な時代である。今後の普及については、その内容を検討する。



毎年7月に開催される 智頭町戦没者慰霊祭



波多 恵理子

空き家対策

空き家バンクの運営体制の強化は 町長／新たな連携を模索する

問 本町で令和4年度に実施された調査結果によると、空き家件数は517件で、5年前の調査より88件増えている。今後も、さらに増加していくと思われる。空き家所有者や、将来所有者の見込みのある方に積極的にアプローチを行い、処分や利活用を早めに検討してもらおうための啓蒙啓発に力を入れていくべきでは。

答 町長 バンク登録業務を含め、受け身の対応となつているのが現状である。今後は、計画的な管理方法について考えていただけるような、きつかけづくりや啓発に努めていきたい。



問 町内の空き家バンクは308件の登録があるが、すぐ住めそうな物件は、非常に少ないとのこと。民間団体と連携し、空き家対策に必要な体制を充実させてはどうか。

答 町長 法改正により、NPOや一般社団法人などを空き家管理活用支援法人として指定することが可能になったことから、新たな連携について模索して行きたい。

# 総務常任委員会の報告

## 一般質問



北川 貴将

### 不登校・発達障害

不登校の現状・解決の取り組みは  
教育長／関係機関との更なる連携を強化

**問** 不登校児童生徒の現状・要因の把握・解決に向けての取り組みをどのようにしていく考えか。

**答** 教育長 昨年の今頃と比べ、小学校で6割減、中学校で3割減と減少傾向である。要因は個別的で複合的であることから、個に依りて児童生徒に寄り添いながら共感的理解と受容の姿勢で支援をしていく考えである。また、町内には様々な機関だけでなく専門職があり、多くの視点で子ども達を見て、指導・支援が出来るように取り組んでいる。

**問** 早期発見に  
向けて、幼児検診に専門的人材の配置が必要に感じるが町長の考えは。

**答** 町長 深く理解をすることは、支援を早期に開始することにつながるため、大変重要であると考えます。今後も、保護者を含めた周囲の方々へ啓発を行っていく。対応については、早期支援コーディネーターなど、様々な専門職から専門機関につながる対応を行っている。検診については、県のマニュアルに準じて実施しており、医師と臨床心理士が実施し、必要に応じて個別に専門医につなげるという対応であるため、町に配置の考えはない。



谷口 翔馬

### 公園整備

地域活性化のため  
公園整備を  
町長／考えていない

**問** 新たな公園を整備することで、様々な地域活性化が期待されると思うが整備してはどうか。

**答** 町長 以前も答弁したが、既存の公園を活用いただく方針に変更はないが、防災公園を整備するにあたり、地域住民の意見をできる限り取り入れて、賑わいある公園にしていく。

**問** 以前も申ししたが、防災公園は使い方、用途が違う。商工振興の観点からみても、町内外から人の集まる公園を整備することが大事ではないか。

**答** 町長 以前も答弁したが、既存の公園を活用いただく方針に変更はないが、防災公園を整備するにあたり、地域住民の意見をできる限り取り入れて、賑わいある公園にしていく。

**問** 商工振興の一助になりうると思うが、公園の効果は商工振興だけではなく移住定住、少子化対策など様々な地域活性化策が期待できる。以前、中学生の百人委員会が公園が欲しいと提案があり、できた智頭パークをさらに拡大しては。

7月12日

8月20日

9月13日

### 月例委員会

所管各課の事業進捗状況などについて、質疑を行いました。

### 主な質疑

**Q** 空き家対策総合事業補助金が926万2千円減額となり、新たに起債としてあがっているが、事業を始める際にしっかりと調べて進めていただきたい。

**A** 旧あたご保育園の解体に、空き家対策総合事業補助金を申請していたが、併せて緊急防災減災事業債で解体をするというところで進めていたところ、併用できないことが判明した。そのため、この補助金をおとして、緊急防災減災事業債で解体を行うこととした。

**Q** 保育園の修繕とは、どのような状態か。また、修繕が終わるまで、子どもたちに怪我のないよう気をつけてほしい。

**A** 保育園の床にささくれができており、現在は子どもに怪我がないよう応急で対応している。

**Q** 現在、空き家ノートの状況はどのようになっているのか。

**A** 空き家ノートの認知度が低く、町民から空き家ノートがほしいという問い合わせがない状況である。

**Q** 共助交通について、今後より良いものにしていくために、利用者がどのように感じているのか。知ることが必要だと考えるなかで、利用者向けにアンケートを行ってみたい。

**A** 利用者向けになるかは未定だが、アンケート実施を予定している。

**Q** 議会だよりのモニター意見で、空き家ノートの存在を知らなかったが、どのような活用をしているのか知りたいたい。町民が知ること、空き家に対する関心が高まれば、空き家対策にも繋がると思うので、周知方法など検討いただきたい。

**A** 他町の広報今月号に、空き家に関する濃い内容が掲載されていたので、参考にしつつ周知方法を考えていきたい。

**Q** ちづ保育園の冷凍庫が不具合を生じたというのだが、現在どのような対応をしているのか。

**A** 現在、冷凍に関しては、直近の材料を持って来てもらうなどして対応している。

**Q** 企業誘致の手応えは前向きでよいか。

**A** 企業立地戦略課と協議を行い、本町で起業したいと積極的であった。

**Q** 旧あたご保育園の解体について、運搬車両の出入りが一番多い時期はいつ頃か。

**A** 解体を行い産業廃棄物がある程度まとまり次第運搬になるので、10月〜11月にかけて多くなる予定である。住民説明については、近隣では個別訪問など丁寧な説明していく。



解体中の旧あたご保育園

7月16日  
8月20日  
9月12日

月例委員会  
所管各課の事業進捗状況などについて、質疑を行いました。

主な質疑

Q 地籍調査の現状は、どのようなになっているか。

A 現在、大呂地区推進委員会を7月23日に行う予定で調整中である。一筆調査の期間について、大呂地区の一部の工区8月1日から10月11日まで実施する予定である。

Q 福祉課として、何か熱中症予防対策を講じているか。

A 暑い時期になり熱中症が発生するリスクが上昇するため、熱中症予防を目的とした、休憩所、いわゆるクールシェルターを設定している。図書館を始め、総合センター等の公共施設は当然であるが、観光協会の案内所、郵便局、簡易郵便局にもご協力をいただいている。



Q 地域整備課の、みんなで守るむらづくり基盤整備事業についての状況は。

A 7月末までの受付となっており、申請は7集落あったが、採択は6集落で、1集落は不採択であった。



Q 中山間地域等直接支払交付金事業、対象農用地の増に伴う交付金の増とということだが。

A 次の期に向かつて、今回集落協定ではなく個別協定、認定農業者のかたが、個別協定でやっているもの。2haくらいのものが5ha弱になる。

Q 今後の農村環境を、どのように進めていく考えか。

A これからの農村地域を考える「地区座談会」の開催を予定している。2年間で、すべての地域の地域計画を作ることが定められているが乱造したくないという思いがある。最終的には補助事業の要件として移行する流れもあるので今年度中に作成する。

報告者：宮本行雄委員長

副委員長：西尾 委員：岡田、仲井、岩本、安道

令和6年度  
鳥取県町村議会  
女性議員研修会

■期 日 令和6年7月22日(月)

■場 所 「溪泉閣」東伯郡三朝町

■参加者 波多恵理子・仲井荃

■講師

一般社団法人WOMANSHIFT  
代表理事 台東区議会議員

本目 さよ 氏  
たぞえ 麻友 氏

■所感

昨年と同じ講師の方に講演いただいたので、ワークショップの方法や流れが分かっており、議論に集中できた。

AIを使ってスピーディに意見集約がされ、時代の変化を感じた。

議員同志の会、町民むけの会を通じ、議員同志の知恵を分かち合い悩みが智慧へと昇華される過程を通じ、仲間づくりを行うことを学んだ。実践できれば、自身の一般質問や政策提言へつなげることができ、女性議員のなり手不足解消の一助になると感じた。

令和6年度  
鳥取県町村議会  
広報研修会

■研修日 令和6年7月23日(火)

■場 所 「溪泉閣」東伯郡三朝町

■参加者 岡田光弘・大河原昭洋

安道泰治

■内容

「読者を増やす議会広報紙の編集」

■所感

議会の広報広聴活動のあり方や意義について幅広い観点で学んだ。

研修の中で出てきた「視認性」「可読性」「判読性」「デザイン性」に留意して議会広報紙の企画と編集に取り組み、限られた紙面の中で幅広い年代の住民に広報紙の読者として、何を伝えるのかを考え、親しみと愛着を持つていた

だくためにも今後とも研鑽を積んでいきたいと思う。

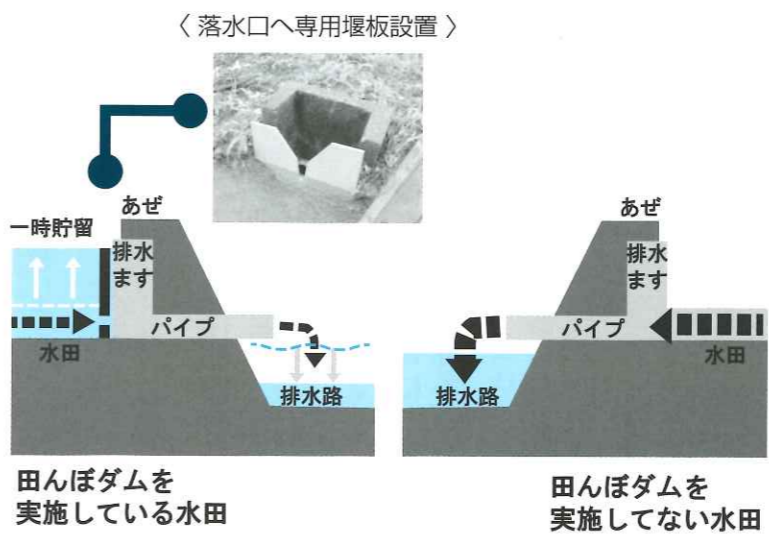


智頭町議会だよりの講評中

◆山村再生課より  
情報提供をいただきました。

『田んぼダム』

水田の水の出口に流出量を制限するために、V字型の切り込みを入れた堰板などを設置し、水田に降った雨水をゆっくと排水し水路や河川の水位の上昇を抑えることで、あふれる水の量や範囲を抑制するものである。



田んぼダムの仕組みについて (引用元：鳥取県)

若桜町議会との交流会

■期 日 令和6年8月23日(金)

■場 所 「アルパインヒュッテ」

八頭郡若桜町

■参加者 議員12名

■概要

「議員のなり手不足について」を主として、一委員会制のメリット・デメリットや移住定住対策、人口減少対策、議会改革の取り組みなどに関し、意見交換を行った。



意見交換の様子

若桜町では、子ども議会やシンポジウムも開催し、若年層に町の政治に関心を持ってもらおう取り組みもしてきたとのこと。本町でも、政治参加を促す活動の重要性を感じた。



# 憩いや交流の場をめざして

渡辺 直子さん(智頭地区)

約1年半前に、智頭病院の1階に「まちの食堂 ちづの庭」を開店しました。

引き受けすることを決めました。

約10年前、役場が第7次総合計画を作成するにあたり、当時の智頭町の現状をイラストを交えて解説した

店をオープンして1年半。智頭町の方々には言葉で言い尽くせないほどお世話になり、また大事にしていたきました。

「智頭町の地図帳」という副読本を作るお手伝いをしたことがきっかけで、その後も頻繁に智頭町を訪れ、親交を結んできました。

様子を見がてらたびたび来店してくれる方、自作の野菜を届けてくれる方、一緒に働いてくれる方、大事な行事や集まりのためのお弁当やオーダーブルをご注文

そんな私に突然「智頭病院の1階にある食堂をやってみないか？」というお話が起りました。

くださる方。様々なかたちで「ちづの庭」と私を気にかけ、励まし、盛り立てていただき、その優しいお気持ちと行為が、慣れない土地と商売に右往左往する私を支えてくれました。

最初は経営の経験がなく、料理人でもない私がつとめていないと思っただけですが、とりあえずその場所を見学に行った際に、「ここが智頭町の皆さんが楽しく集う場になったら、どんなに素敵だろう」と強く感じ、お

私が目ざすところは、「ちづの庭」が、単に飲食を楽しむだけでなく、町民の皆さんの憩いや安らぎや交流

の場となってくれること。そして、若い世代に店を継承し、「ちづの庭」が智頭町の資産として長く愛され活用され続けることです。そのために、ぜひ議会にもお力添えをいただきたいと願っています。



智頭病院の1階にある店の前にて

## 編集後記

今年の夏は連日のように熱中症警戒アラートが発令され「危険な暑さ」が続きました。今号が皆様のお手元に届くころには秋も深まり、各地で収穫を祝う秋祭りが行われていることと思います。

9月定例会では、令和5年度の決算審議が行われました。今年「政治とカネ」をめぐる国会議員の不祥事も発覚し、お金の使われ方が大きな問題となりました。智頭町議会には不明朗な活動費という制度はありませんが、情報公開が求められる世の中にあつて、全戸配布の議会だよりの果たす役割は大きいものがあると思っております。

これからも、町民の皆様に分かりやすい表記と親しみやすい紙面づくりを心掛けてまいります。  
(大河原)

編集 広報広聴常任委員会

委員長 波多恵理子

以下議員全員

発行責任者 議長 谷口 雅人